

# 令和4年度北薩地区フレッシュ研修（初任校研修）研究授業研修【道徳科】

令和4年10月26日（水）

	小学校・義務教育学校（前期課程）	中学校
1 目的	研究授業や授業研究等を通して、道徳科の内容に関する理解を深め、指導方法等についての資質を高める。	
2 会場	さつま町立鶴田小学校	薩摩川内市立祁答院中学校
3 出席者	小学校，義務教育学校教諭 35人	中学校教諭 14人
4 内容	(1) 開会行事 (2) 指導講話（主任指導主事） (3) 事前研究 (4) <b>研究授業（第3学年 道徳科）</b> 主題名：正直にする大切さ 〔A正直，誠実〕 『まどガラスと魚』（学研みらい） 授業者：酒匂 由美子 教諭 (5) 授業研究・研究協議 司会：久留 敦 教諭（薩摩川内市立高来小） (6) フリートーク (7) 指導助言（指導主事） (8) 閉会行事 代表挨拶：木藤 芽生 教諭 （阿久根市立脇本小） 会場校長挨拶：松久保 鉄也 校長	(1) 開会行事 (2) 指導講話（指導課長） (3) 事前研究 (4) <b>研究授業（第1学年 道徳科）</b> 主題名：クラスの生活をよくするために 〔C公正，公平，社会正義〕 『席替え』（東京書籍） 授業者：脇田 里香 教諭 (5) 授業研究・研究協議 司会：川口 幸誠 教諭（さつま町立宮之城小） (6) フリートーク (7) 指導助言（指導主事） (8) 閉会行事 代表挨拶：松下 綾乃 教諭 （薩摩川内市立川内北中） 会場校長挨拶：末留 健太郎 校長
5 様子	 	 
6 初任者振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教材の読み取りや押し付け道徳にならないようにしたい。</li> <li>・ 子供と先生の信頼関係，自分の考えを出し合える雰囲気づくりなど学級経営が素晴らしいと感じた。</li> <li>・ 週報には教材名のみではなく，主題名や内容項目を示すようにしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心情円の活用やICTの活用によって，生徒が主体的・対話的で深い学びを展開されていたと感じた。大切なことは，「自分を見つめ」，「多面的・多角的」に議論し，「人間としての生き方」につなげることを教師主体で進めていくことだと思った。</li> </ul>